



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

東

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社 上場取引所
 コード番号 3121 URL <http://www.mbkworld.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 一木 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼財務経理部長 (氏名) 高崎 正年 (TEL) 03-5224-4900
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,581	9.4	150	132.6	66	—	50	△82.9
2019年3月期第3四半期	1,446	6.2	64	—	△11	—	293	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 46百万円(△85.0%) 2019年3月期第3四半期 306百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	1.80	—
2019年3月期第3四半期	10.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	11,118	3,498	31.3	125.06
2019年3月期	11,115	3,508	31.4	125.41

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,485百万円 2019年3月期 3,494百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,400	24.0	280	170.0	160	—	100	△64.6
								3.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期3Q	27,881,656株	2019年3月期	27,881,656株
2020年3月期3Q	14,355株	2019年3月期	14,232株
2020年3月期3Q	27,867,359株	2019年3月期3Q	27,867,495株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(以下「当第3四半期」)における我が国経済は、景気の緩やかな回復基調が続いており、各種政策等による雇用・所得環境の改善が続いている一方で、米中の貿易摩擦の激化や中東情勢の緊迫化などにより世界経済の動向や東アジアの政治情勢に留意していく必要があります。

当社グループの主要な事業領域についてみると、国内外の金融・不動産市場におきましては、低水準の空室率を背景に賃料の穏やかな上昇による収益率の向上が続いております。また、売買についても、金融緩和政策による低金利により相対的に安定した利回りを得られる不動産投資へのニーズは高く、引き続き投資需要は底堅い状況が続いております。ホテル・レジャー市場では、2020年の東京五輪開催や政府による観光立国推進に向けた各種政策等の効果もあり、アジア諸国を中心に訪日外国人観光客の増加傾向が続いております。

このような経済状況のもと、当第3四半期の当社グループは、新規賃貸用不動産の取得検討、オペレーション事業における各拠点の採算維持・向上のための施策など、安定的な収益力を強化するための取り組みを積極的に進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期の当社グループの業績は、売上高は前年同期に対して9.4%増加し1,581百万円となりました。各段階利益については、事業全般について順調に推移した結果、営業利益150百万円(前年同期比132.6%増)、経常利益66百万円(前年同期は経常損失11百万円)となりました。特に、前第3四半期に計上しました特別利益(投資有価証券売却益315百万円)が当第3四半期にはなかったにもかかわらず、国内及び海外事業に対する投資収益が大きく貢献し、親会社株主に帰属する四半期純利益50百万円(前年同期比82.9%減)と黒字へ転換することができました。

報告セグメントごとの業績及び直近の状況は、次の通りであります。

(マーチャント・バンキング事業)

当社グループは、当事業部門におきまして、主に国内外の企業及び不動産向けの投資事業を営んでおります。

当第3四半期は、新規賃貸用不動産の取得がなかったものの、国内及び海外企業投資収入収益の貢献などから、前年同期に対し、売上高736百万円(前年同期比24.3%増)、セグメント利益269百万円(前年同期比48.6%増)となりました。

(オペレーション事業)

当社グループは、当社、株式会社ホテルシステム二十一(連結子会社)及び株式会社ケンテン(連結子会社)において、宿泊施設、ボウリング場、インターネットカフェ店舗及び服飾雑貨店の運営、並びに給食業務の受託を行っております。

当第3四半期は、株式会社ケンテンで運営する服飾雑貨店、土岐グランドボウルで堅調な運営を推移することができましたが、主力事業となる「加古川プラザホテル」に関しては、訪日外国人のインバウンド増加により宿泊部門は安定的な収益力がある一方で、新規競合ホテル数の増加による競争激化や法人宴会・婚礼の販売競争の激化などが影響した結果、前年同期に対し、売上高は845百万円(前年同期比1.0%減)、セグメント利益は9百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産残高は11,118百万円で、前連結会計年度末に比べ2百万円増加しております。有形固定資産の増加214百万円、現金及び預金の減少183百万円が主な変動要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債残高は7,619百万円で、前連結会計年度末に比べ12百万円増加しております。長期預り敷金保証金の減少46百万円、長期借入金(1年内返済予定のものを含む)の増加67百万円が主な変動要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は3,498百万円で、前連結会計年度末に比べ9百万円減少しております。利益剰余金の減少5百万円が主な変動要因であります。

この結果、自己資本比率は31.3%(前連結会計年度末は31.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年12月16日にお知らせしました「販売用不動産の売却に関するお知らせ」に記載されている影響で、連結業績予想を上回る見込みとなったため、2019年5月10日公表の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」における通期業績予想を上方修正いたしました。詳細につきましては、2020年1月6日付で公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2019年8月7日付で公表の「MBKブロックチェーン、仮想通貨交換所「ANG00 Fintech」運営会社との業務提携(独占的パートナーシップ)の締結について」よりご説明させて頂きました、第1号案件に関する審査手数料並びにプロモーション手数料として受領しているコインの会計処理上の扱いについては、現在、確認中であり、2020年3月期通期の業績予想に与える影響につきましても、現在、確認中です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,855	396,069
受取手形及び売掛金	98,851	84,805
営業投資有価証券	304,126	300,208
販売用不動産	50,000	50,000
商品及び製品	1,587	1,566
原材料及び貯蔵品	7,112	10,795
その他	77,927	55,208
流動資産合計	1,119,462	898,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,285,482	5,368,574
土地	4,331,188	4,468,509
その他(純額)	61,459	55,683
減損損失累計額	△127,093	△127,090
有形固定資産合計	9,551,037	9,765,676
無形固定資産		
のれん	203,239	182,426
その他	3,405	3,254
無形固定資産合計	206,645	185,681
投資その他の資産		
投資有価証券	56,303	146,146
敷金及び保証金	90,081	42,081
その他	91,869	79,924
投資その他の資産合計	238,254	268,151
固定資産合計	9,995,937	10,219,509
資産合計	11,115,399	11,118,163

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,468	46,088
1年内返済予定の長期借入金	333,562	334,342
未払費用	83,725	77,179
賞与引当金	—	4,650
役員賞与引当金	—	360
株主優待引当金	1,135	—
その他	76,430	80,604
流動負債合計	540,322	543,224
固定負債		
長期借入金	6,916,550	6,982,886
長期預り敷金保証金	106,422	59,717
その他	43,840	33,770
固定負債合計	7,066,812	7,076,374
負債合計	7,607,135	7,619,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,848,568	2,848,568
資本剰余金	509,047	509,047
利益剰余金	157,712	152,073
自己株式	△2,949	△2,992
株主資本合計	3,512,379	3,506,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,547	△21,565
その他の包括利益累計額合計	△17,547	△21,565
新株予約権	13,433	13,433
純資産合計	3,508,264	3,498,564
負債純資産合計	11,115,399	11,118,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,446,173	1,581,812
売上原価	694,509	748,012
売上総利益	751,664	833,799
販売費及び一般管理費	686,758	682,850
営業利益	64,905	150,948
営業外収益		
受取利息	6	6
為替差益	454	—
その他	7,951	6,180
営業外収益合計	8,412	6,187
営業外費用		
支払利息	69,323	79,451
支払手数料	7,110	7,492
その他	8,479	3,743
営業外費用合計	84,913	90,687
経常利益又は経常損失(△)	△11,595	66,448
特別利益		
投資有価証券売却益	315,356	—
その他	19	22
特別利益合計	315,375	22
特別損失		
固定資産除却損	—	1,412
特別損失合計	—	1,412
税金等調整前四半期純利益	303,780	65,058
法人税、住民税及び事業税	10,389	15,955
法人税等調整額	△294	△992
法人税等合計	10,095	14,963
四半期純利益	293,685	50,095
親会社株主に帰属する四半期純利益	293,685	50,095

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	293,685	50,095
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,836	△4,017
その他の包括利益合計	12,836	△4,017
四半期包括利益	306,521	46,077
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,521	46,077

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2.
	マーチャント・ バンキング事業	オペレーション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	592,147	854,026	1,446,173	—	1,446,173
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	592,147	854,026	1,446,173	—	1,446,173
セグメント利益	181,554	10,223	191,778	△126,873	64,905

(注) 1. セグメント利益の調整額△126,873千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2.
	マーチャント・ バンキング事業	オペレーション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	736,018	845,793	1,581,812	—	1,581,812
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	736,018	845,793	1,581,812	—	1,581,812
セグメント利益	269,814	9,889	279,704	△128,755	150,948

(注) 1. セグメント利益の調整額△128,755千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。